

ご使用前の準備

1 包丁研磨機を安定した台の上に設置してください。

2 排水ホースの取付

③水受けに排水ホースの取付け口があります。

付属の排水ホースを挿入し、取付けてください。

ホースを継ぎ手から外す際は、ホースを押し込み、そのままリング部を均等に押し付け、真っ直ぐに引き抜いてください。



ご使用の際、ホース先端から研磨に使った水が排出されます。あらかじめ、受ける容器などを用意してください。

3 水タンクの水量調整

⑨水タンクに8分目くらいの水を入れます。

水タンクのcockを開き、砥石の内側の給水孔から出てくる水の量を調整してください。

次にスイッチを入れ、砥石を回転させて砥石表面を十分濡らしてください。このとき、水がはねない程度に水量を調節してください。



使用中など、給水孔からスムーズに水が出なくなったときは、水タンク内の水量が少なくなったか、給水孔の詰まりが考えられます。細い棒などで詰まりを取り除いてください。

4 刃先角度の調整

⑯刃物支持金具を砥石から1mm程度離して水受けに固定してください。

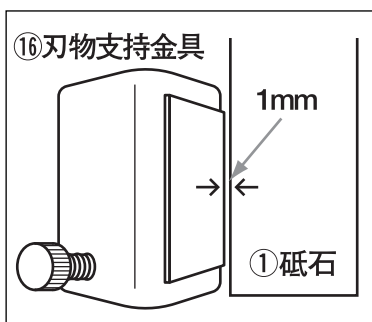
このとき、⑮刃先角度調整金具の底面が水平になるように調整してください。

刃先角度は、包丁の種類によって調節してください。

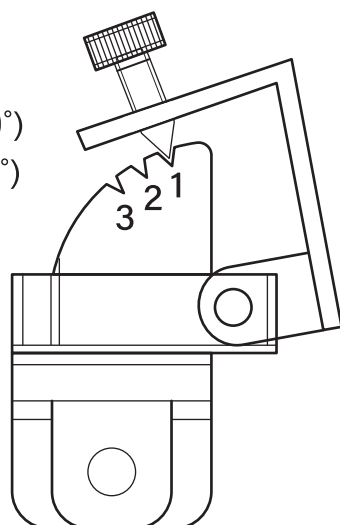
★角度の目安

刺身(柳刃) → 刃先角度1(10°)

文化、菜切、出刃、牛刀 → 刃先角度2(20°)



■①砥石と⑯刃物支持金具と隙間が均等になるように1mm程度離す。



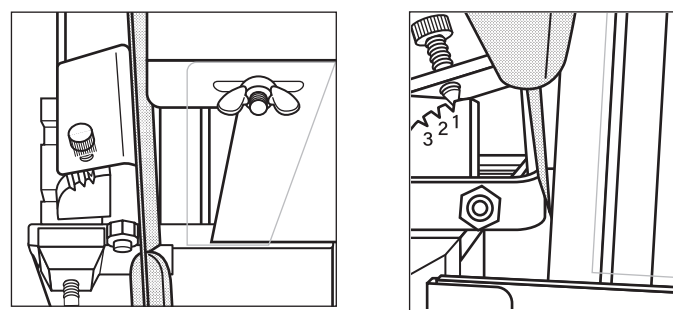
正しい包丁の研ぎ方と注意



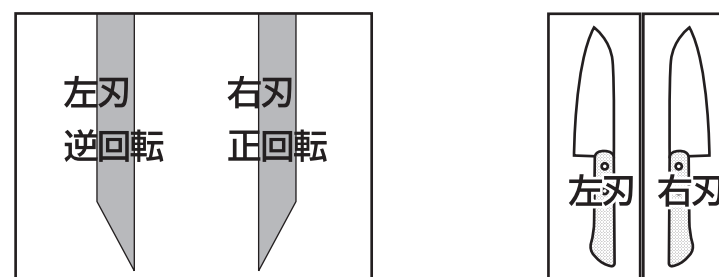
砥石は必ず正しい回転方向でご使用ください。右包丁は正回転(左回転)、左包丁と両刃のウラ刃研ぎは逆回転(右回転)です。刃先に砥石が下から上に向かってくるように回転方向を選んでください。

1 研磨する包丁を⑯刃物支持金具に当てて、角度を調整してください。

角度合わせが済んだら、いったん包丁を外してください。



2 研磨する包丁の研ぎ面に合わせ、砥石の回転方向を決めてください。

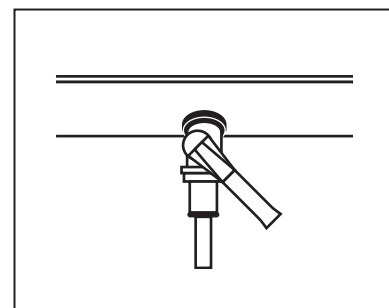


3 ⑨水タンクに水を入れてください。

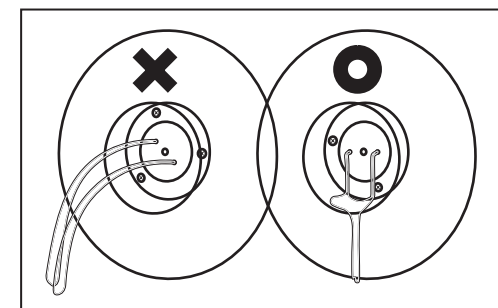
4 ⑪⑫スイッチが両方ともOFF位置にあることを確認してから、電源プラグを電源コンセントに接続してください。

5 水タンクのcockを回し、水を砥石に出し始めてください。

つづいて、包丁に合わせた回転方向のスイッチを入れ(ON)、砥石表面を濡らしながら水の出る量を調整してください。



■cockを回す(45度くらいが適当)



■水が砥石を伝うように水量を調整

(つづく→)